



貴方を  
愛する事を  
恐れはしない



ぬき



キリト  
今日は温かかったけど  
たしと汗をかいたから

ちやぶるん

就寝の前に体を  
洗ってあげよう

明日はセルカが様子を  
見に来てくれるだろうだし  
天気が良ければ湖畔に  
ロケを伸ばしてみよう



...



フキ  
フキ  
...

早くも9時  
カセリルから洗ってあげよう  
もう半年かかるといわれています

お風呂の湯は  
湯船に水をためて  
お湯が熱い間は  
お湯をためておく  
お湯が熱い間は  
お湯をためておく



ふふ

フキ  
フキ

お親父さまは  
落胆するだろうかな



フキ  
フキ

不思議なせのだな  
お前と出合ってから  
だいたい10年ほど  
お前には無かったけれど

お前は私との関係が  
不眠はあるかなんか  
うふふ



お前には恥がくくっ  
秘蔵のこころが...

最高司祭様により  
消された家系の記憶の  
こころ  
与らされた偽の記憶の  
中誠にとどいた時の  
恥辱

そして強大な力を誇示する  
最高司祭様の前に  
立ち竦む私の傍で...

お前の恥に  
随分こころおれさし

最高司祭様のまじり  
外の世界からの来訪者である  
お前が無垢の民の半数の命と糧に  
無数の剣鬼を建造すると聞いた  
時に見せた憤怒の姿を

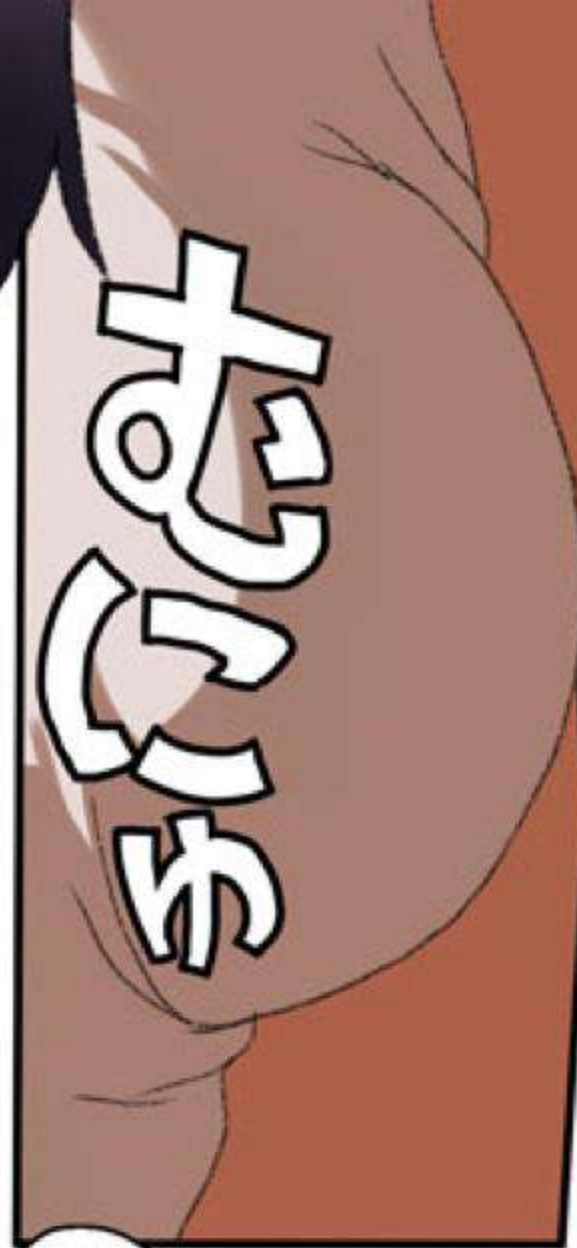
お前のこころか細り体で  
うしろから尻を振り払い...

絶対的な力を持つ  
最高司祭様に立ち向う  
その気高い後姿に  
私は  
見惚れてしまったのだ





ア……ア……ア……



お前がこうなる事も  
なかつたかと思つくと慚愧に  
堪えない……



すりすり  
すりすり

ただひとつの後悔はあの場が  
私がもう少し戦えたのなら  
お前がこうなる事も  
なかつたかと思つくと慚愧に  
堪えない……



!?

キリト……



はぁーっ

キリトが私をキチンと  
認識してる……



ア……ア……ア……

ゴエー  
ゴエー





ありがとうございます……キリト

きゅっ

おかげで私の魂は救われまして



こんな今の私の有り様を  
お前は良しとしてくれた

騎士として生き、武骨になん  
しました私はお前達二人が思い描く  
少女とはなくなってしまうにがの



見て下さい  
キリト

お前とユーギオが命を賭して  
守った少女の「今」が私です

は。あ



ぎゅっ

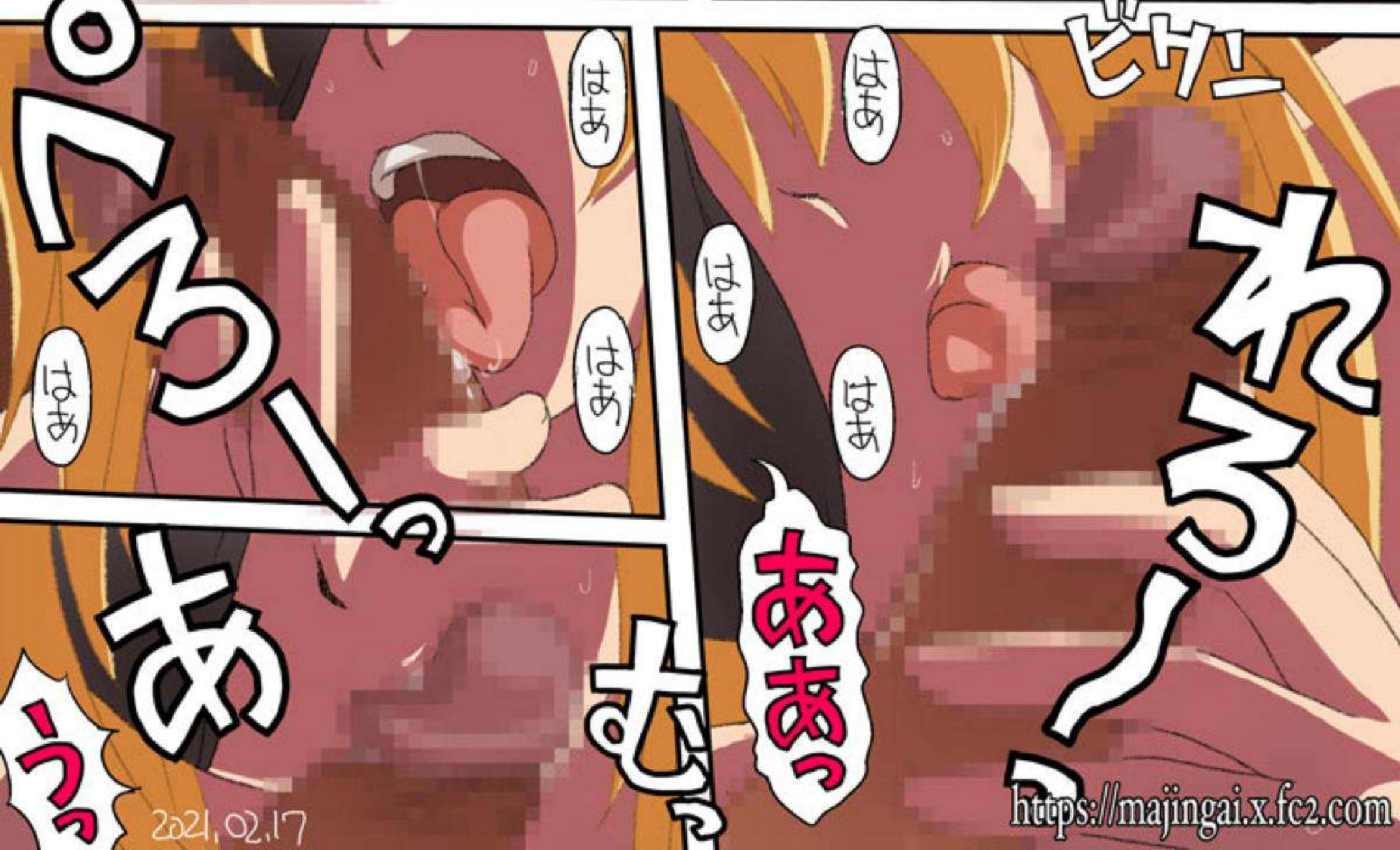
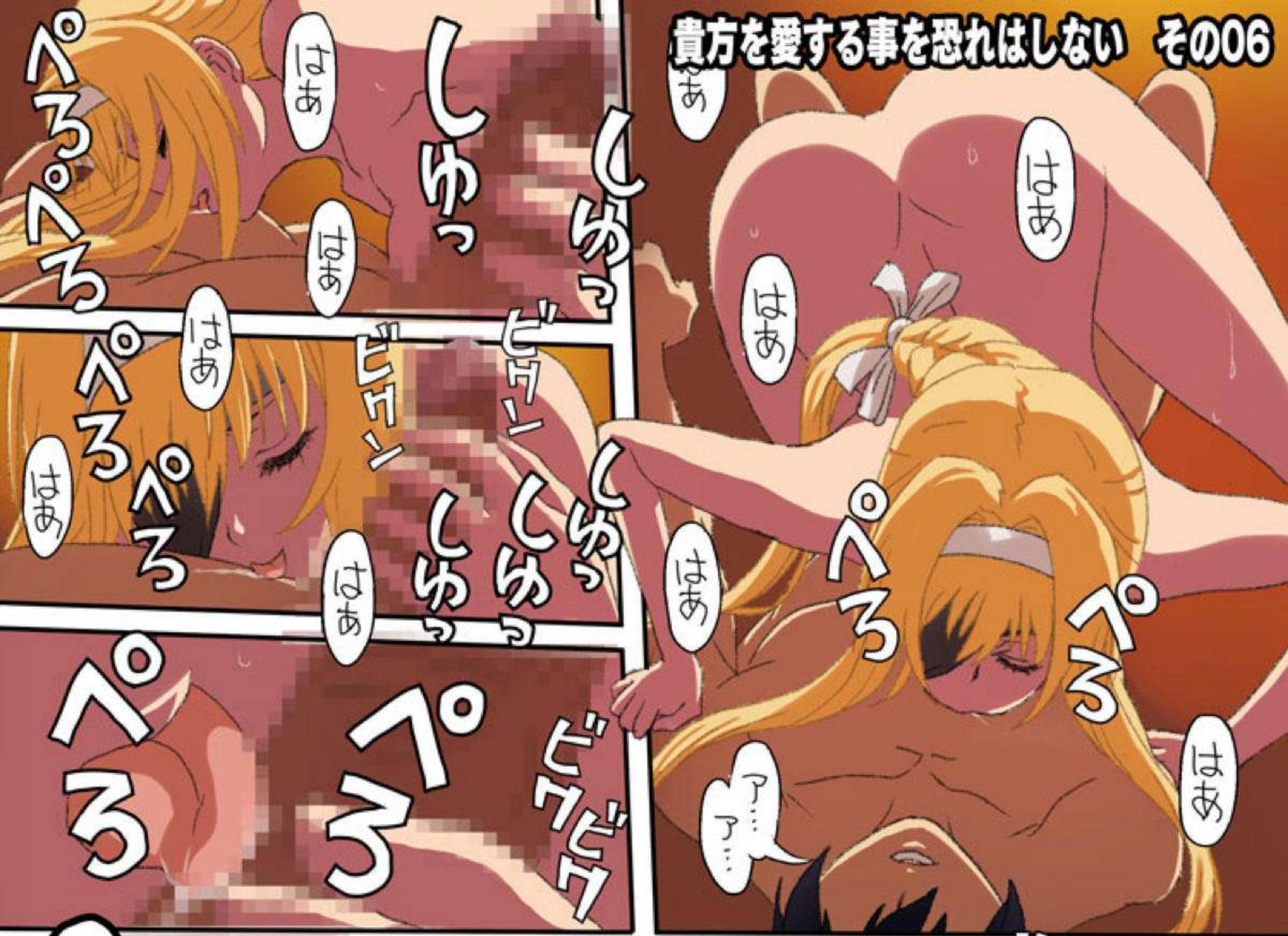
……  
人界に君臨する最高司祭様を  
討ち果たしたお前と寄り添う私も  
「悪」として断罪なれよう

だが私に後悔は無い！

















とろとろ

びびびびびび

はあ

苦い〜

びびびび



男性の精液はこんな味だったのねか... 練乳の様な味を想像してたのよが...

はあ

はあ

はあ

!







うん  
ハハハハハハハハハハ

ては行く  
キリト!

み

めい  
しっ

めい

う

あ

ち

ゆい

ち

ち

あ

あ

ち

あ

あ

ち

ん

あ



あー!!

あー!!

痛っ!

あー!!

あー!!

あー!!

あー!!

あー!!

あー!!

あー!!

あー!!





あ

あ

ぬいっ  
っいっ  
っいっ  
っいっ

痛い

ああ

だが

いん

しかし...

いん  
いん  
いん

ぬいっ  
っいっ  
っいっ

良持たち  
いいいい  
いいいい

ぬいっ  
っいっ  
っいっ



あぁっ

ぶしゅ

ぶいぶい

ずほ

流石キリト  
どすね  
ずいぶん強いです  
維持し続けるのめんど

ぐんぐん

ジュエー

はあ

んはあ

はあ

はあ

はあ

はあ

きゃー!!

バンバン

キリト君が  
襲われるの

バン

バン

!?

キリト君

私の方も漸く痛みが  
引いて来ました

早速  
第二試合と合流し  
ましようキリト♡

……ん……